

2013.7.16 SH

スピーディカットモルタル

施工要領書

株式会社マノール

1、使用材料

1-1

仕様

製品名	スピーディカットモルタル
用途	粉末樹脂一材型 速硬性プレミックスモルタル
荷姿	10kg袋
練混ぜ水量	2.2ℓ～2.4ℓ/10kg
練り上がり量	約6.8ℓ～7.0ℓ

1-2

施工目安

推奨施工塗厚	0mm～25mm
--------	----------

※上記は1回当りの塗厚とし、300mm×300mm以上の欠損部には落下防止処置を施して下さい。

荷姿	水量	施工厚	施工面積
10kg袋	2.2～2.4kg	1mm	6.8～7.0m ²
		10mm	0.68～0.70m ²
		20mm	0.34～0.35m ²
		25mm	0.27～0.28m ²

1-3

凝結時間

成形可能時間

	気温30℃	気温20℃	気温10℃
凝結時間	5～10分	10～15分	30～45分
成形可能時間	15～20分	30～40分	60～70分

※ 上記時間は気温・水温・躯体温度などの環境条件により異なります。

※ 削り成形が可能な時間は、混練直後から数えて約30～40分後から成形可能となり、約60分前後まで可能です。

※ 時間が経過しすぎると成形ができなくなりますので、ご注意下さい。

2、施工手順

2-1

下地処理 吸水調整

- ①下地のレイタンス、脆弱部、埃、油分などをワイヤーブラシ等を用いてケレン・清掃・除去して下さい。
- ②除去・清掃後、下地に十分な水湿しを行い、湿潤状態にして下さい。

※ より接着力を高めたい場合は、「アクリット（カチオン系）、又はハイパーポリマー AE-45」の3倍希釈液を塗布して下さい。



配管工事後の埋め戻し補修①



コンクリート壁面欠損補修①



コンクリート2次製品補修①

2-2

混練

- ①標準調合により約3分間混練して下さい。

「スピーディカットモルタル 10 kg」に対して「水 2.2～2.4 kg」です。

※ 速硬タイプの為、一度に施工可能な量にて混練して下さい。

※ 可使時間は20℃の場合、約10分前後です。

2-3

塗付け

- ①混練したスピーディカットモルタルをコテ圧をかけながら、下地により密着させるように塗付けて下さい。



配管工事後の埋め戻し補修②



コンクリート壁面欠損補修②



コンクリート2次製品補修②

2-4

削り成形

①気温 20℃の場合、削り成形が可能な時間は、混練直後から数えて約 30～40 分後から成形可能となり、約 60 分程度まで可能です。金ゴテや金属製のへら、カッターなどで躯体方向に向かって、少しずつ削り成形して下さい。より細かく成形したい場合には 40 分～50 分程度してから削ると細かく削れます。

※ 成形時間は気温・水温・躯体温度などの環境条件により異なります。

※ 時間が経過しすぎると成型ができなくなりますので、ご注意下さい。



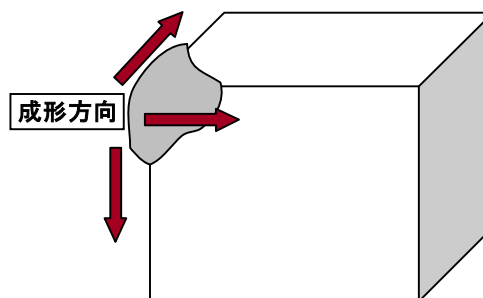
配管工事後の埋め戻し補修③



コンクリート壁面欠損補修③



コンクリート 2 次製品補修③



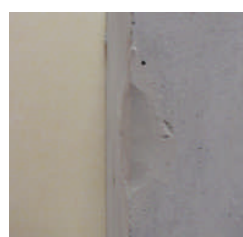
2-5

仕上げ

①成形後、表面を均して施工完了です。急激な乾燥や直射日光を避け、適切な養生をして下さい。



配管工事後の埋め戻し補修④



コンクリート壁面欠損補修④



コンクリート 2 次製品補修④

3、施工上の注意事項

- 1、混練不足はひび割れの原因となりますので、良く攪拌して下さい。
- 2、削り成形の際は、手前から躯体に向けた方向で成形して下さい。
- 3、凝結・成形可能時間にご注意の上、施工して下さい。速硬タイプの為、一度に施工可能な分にて混練して下さい。時間が経過しすぎると成形ができなくなりますので、ご注意下さい。
- 4、大きな欠損部 (300 mm×300 mm角) に使用する際は、落下防止処置を施して下さい。
- 5、夏期の気温が高い日は、粉体及び練混ぜ水の温度が上がり過ぎないように適切な処置をして下さい。

4、使用上の注意事項

- 1、外気温が5℃以下での施工は避けて下さい。
- 2、夏期の気温が高い日は、粉体及び練混ぜ水の温度が上がり過ぎないように適切な処置をして下さい。
- 3、砂、セメント、混和液などの他材料を混入しないで下さい。
- 4、取扱いの際には、保護具（手袋・防塵マスク・保護メガネなど）を着用して下さい。
- 5、目に入った場合は清浄な水で15分以上洗浄し、直ちに医師の診察を受けて下さい。
- 6、皮膚に付着した場合は速やかに水で洗い流し、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 7、飲み込んだ場合は、水で口の中を洗うと同時に胃内容物を嘔吐させ、直ちに医師の診察を受けて下さい。
- 8、使用前に必ず安全データシート（MSDS）を熟読ください。